

# 英語ワークシート 現在完了(経験用法)「～したことがある」

3年( )組( )番 名前( )

---

---

## ねらい

「have + 過去分詞」で自分の経験を伝え、Have you ever ~? で友達の経験をたずねられるようになる。

---

---

## 1 まずはこの3文を読んでみよう

次の3つの文は、ある中学生の「じまん」です。意味を考えながら読みましょう。

1. **I have eaten** ramen for breakfast. (朝ごはんにラーメンを食べたことがあります。)
2. **I have seen** a famous singer at the station. (駅で有名な歌手を見たことがあります。)
3. **My grandmother has climbed** Mt. Fuji three times. (祖母は富士山に3回登ったことがあります。)

**POINT** 「～したことがある」= **have (has) + 過去分詞** 回数は once(1回)/ twice(2回)/ three times(3回)、「今までに」は **ever**、「一度も～ない」は **never** で表します。

---

---

## 2 基本練習

A [ ]内の語句を並べかえて、意味の通る英文を作りましょう。文頭の語も小文字にしてあります。

(1) 私は一度、京都を訪れたことがあります。 [ visited / I / Kyoto / have ] once.

答え: \_\_\_\_\_ once.

(2) あなたは今までにこの歌を聞いたことがありますか。 [ you / ever / have / heard ] this song?

答え: \_\_\_\_\_ this song?

(3) 私の兄は一度も納豆を食べたことはありません。 [ never / my brother / eaten / has ] *natto*.

答え: \_\_\_\_\_ *natto*.

B 日本語に合うように、( )に適する語を1語ずつ書きましょう。

(4) 私は2回、沖縄へ行ったことがあります。 I have( ) ( )  
Okinawa twice.

(5) あなたは今までに英語で手紙を書いたことがありますか。— はい、あります。

( ) you ever ( ) a letter in English? — Yes, I ( ).

(6) 私の父はこの映画を何度も見たことがあります。 My father ( )

( ) this movie many ( ).

---

---

## 3 チャレンジ 自分のことを書いてみよう

(7) あなたが「したことがあること」を1つ、現在完了の文で書きましょう。 (例:行ったことのある場所、食べたことのあるもの、見たことのあるものなど)

---

(8) となりの人に経験をたずねる質問文を Have you ever ~? で1つ書き、実際にたずねて、相手の答えに○をつけましょう。

質問: Have you ever \_\_\_\_\_ ?

相手の答え: ( Yes, I have. / No, I haven't. )

---

---

## 解答

(1) I have visited Kyoto (once.) (2) Have you ever heard (this song?) (3) My brother has never eaten (*natto*.) (4) been / to (5) Have / written / have (6) has / seen[watched] / times (7)(8) 解答例: (7) I have played soccer with my father many times. / (8) Have you ever been to Tokyo Disneyland? ※(7)(8)は「have(has)+過去分詞」が正しく使えていれば正解とする。

---

---

## 教師用メモ

### つまづきポイント

- **過去形との混同**: 「昨日～した」(過去) と「～したことがある」(経験) の違いは、yesterday などの語と一緒に使えるか／使えないかで対比させると伝わりやすい。I visited Kyoto yesterday. と I have visited Kyoto once. を板書で並べて見せる。
- **been to**: (4)で gone to と書く生徒が多い。「行ったことがある」は **have been to**。「行ってしまって今ここにはいない」の have gone to (結果用法・中学指導要領の例示外で高校で扱う)との違いは深入りせず、まず been to を型として定着させる。
- **三人称単数の has**: (3)(6)で have のまま書く誤りが頻出。主語に下線を引かせてから書かせると減る。
- **ever の位置**: 疑問文で文末に置く生徒がいる。「Have you **ever** +過去分詞」の語順をチャンクで音読させて体に入れる。

### 机間指導のコツ

- 基本練習Aの段階で(2)の語順だけ先に全体確認してから先へ進めると、(5)の正答率が上がる。
- チャレンジ(7)で手が止まる生徒には「行ったことがある場所は？」と日本語で経験を1つ引き出し、been to の型に当てはめさせる。
- 早く終わった生徒には(8)の質問を「2人目・3人目」に増やして聞かせる(追加プリント不要で時間調整できる)。

### 5分でできる帯活動への転用

- 本シートの(8)を独立させた「**Have you ever ビンゴ**」:教師が9マス (been to Kyoto / eaten takoyaki / seen a rainbow など)を板書し、生徒は立ち歩いて Have you ever ~? でインタビュー。Yes, I have. がもらえたらマスに相手の名前を書く。3列そろったら着席。質問の型を変えれば、不定詞 (Do you want to ~?) や比較 (Which is more popular, A or B?) の復習帯にも使い回せる。

---

本サンプルは完全オリジナルの書き下ろしです。観点を分けた多重チェックを経て制作しました。

© MMXXVI Taki — English Material Writer & Editor